

2025年3月24日



車内防犯カメラの設置完了について

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）は、2025年3月末、当社保有の全営業車両（8000系を除く。）240両に、車内のセキュリティ向上と犯罪の抑制を目的とした車内防犯カメラの設置を完了します。

なお、8000系につきましては、近年中に代替更新を実施するため対象外とし、代替更新後の車両に設置します。

今般設置した防犯カメラは、当社グループのアイテック阪急阪神株式会社（本社：大阪市福島区、社長：水本好信）が開発したもので、同社がサービスの提供を行う列車モニタリングサービス「トレもに®」と共に使用することにより、車内防犯カメラの映像及び音声を運転指令室等から必要に応じてリアルタイムに確認できるほか、車内非常通報装置の操作情報を運転指令室等へ自動的に通知することが可能となります。これにより、車内で非常通報装置が操作された際、係員が即座に運転指令室等で車内の状況を確認することで迅速な対応が可能となり、更なる『安全・安心な鉄道運行』の実現に繋がります。

当社では、車内のセキュリティレベルの向上を図り、普段からご利用いただいているお客様や新年度スタートに向けてこれから当社線をご利用いただく予定の新たなお客様、まもなく開催される大阪・関西万博でご利用いただくお客様にも安心してご乗車いただけるよう、引き続き安心・快適な車内環境の整備に努めてまいります。

【参考】車内防犯カメラの設置について（2023年7月24日発表資料）

<https://www.hanshin.co.jp/company/press/pdf/20230724-syaryou-bouhankamera.pdf>



※「トレもに®」は、アイテック阪急阪神（株）の登録商標です。

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以 上